

JATCO Sustainability Report 2025



Jatco

ジヤトコ サステナビリティレポート
2025

編集方針

当サステナビリティレポートは、お客さま、従業員、ビジネスパートナー、地域社会などジャトコのすべてのステークホルダーを対象としています。ジャトコのサステナビリティ活動への継続的な取り組みをご理解いただくとともに、みなさまからのご指摘を新たな課題発掘への手がかりとし、今後の取り組みに生かしていく予定です。ご一読いただき、忌憚のないご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。

<アンケート>

<https://forms.office.com/r/32KDqbwgJn?origin=lprLink>



参考ガイドライン

「GRI（Global Reporting Initiative）スタンダード」

報告対象期間

2024年4月～2025年3月まで

報告対象範囲

ジャトコ株式会社および国内・海外連結子会社を対象としています。

報告サイクル

年次報告として毎年発行（前回は2024年10月）

発行年月

2025年10月

発行責任部署および問い合わせ先

経営企画部、グローバル広報部
https://www.jatco.co.jp/inquiry/agreement_other.html

目次

CEO メッセージ	3	人的資本：ダイバーシティの推進と社員の幸福の向上	
ジャトコについて		ダイバーシティ&インクルージョン	48
企業情報	6	人財育成	49
企業理念	7	労働安全衛生	52
価値創造のあゆみ	8	事業基盤：誠実な経営と事業基盤の強化	
目指す姿	9	信頼される品質	59
コア技術	10	人権	62
モノづくりの考え方	11	持続可能で責任ある調達	63
サステナビリティマネジメント		ステークホルダーエンゲージメント	66
ジャトコのサステナビリティ	15	ガバナンス・法令遵守・コンプライアンス	67
環境：持続可能な地球環境への貢献		災害対策（物理的ハザード）	70
環境マネジメント	20	情報セキュリティ	72
脱炭素化の推進	27	データ	
クルマの電動化への貢献	30	生産拠点別環境データ	74
循環型経済の構築	33	社会性データ	76
大気・水資源・土壤保全	36	GRI スタンダード対照表	
事業：モノづくりを活かしたモビリティ・イノベーション		GRI スタンダード対照表	78
移動の可能性を拓けるソリューション	40		
エネルギー効率の追求	42		
社会：地域社会との共生および発展への貢献			
コミュニティの発展	44		
社会貢献活動	45		

CEO メッセージ

サステナビリティ経営を強化し、人々の、社会の、地球の未来に貢献します



ジャトコ株式会社 代表取締役社長兼 CEO
佐藤 朋由

ジャトコは、「技術と情熱でモビリティの可能性を拡げる」というコーポレートパーパスを軸に、サステナビリティを企業活動の中核として位置づけています。気候変動、資源依存、人権課題など、複雑化する社会課題に対し、グローバルに事業を展開する当社の使命として真摯に向き合い、ステークホルダーの皆さまとともに持続可能な未来を創造していきます。

サステナビリティ推進のため、ジャトコとして取り組むべき優先課題として、18項目のマテリアリティ(重要課題)を定めています。大きな柱の一つは車の電動化への貢献で、電動化時代における当社の戦略は着実に進展しています。日産自動車様向けのX-in-1電動パワートレインについては、富士工場での本格的な量産開始に加え、欧州における新しい生産会社「ジャトコ英国会社」を設立し生産準備を開始しました。さらに、独自開発中の超小型e-Axleをはじめとする革新的な電動パワートレイン技術により、2030年には電動車両向けユニットの年間生産台数500万台という目標の実現に向けて歩みを進めています。従来のCVT技術で培った伝達効率や静粛性、エネルギーマネジメントの技術を電動化領域で発揮し、競争力の高い電動パワートレインを社会に広く提供することで、電動車両の価値向上と普及を促進し、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

CEOメッセージ

カーボンニュートラルの実現に向けては、製品だけでなく、開発、生産のプロセスや物流等、2050年のバリューチェーン全体でのカーボンニュートラル実現を目指しています。生産プロセスでは、DXの推進によるスマートファクトリー化を通じて省エネルギー化の促進や、革新的な生産技術の開発により、環境負荷の大幅な削減を実現しています。また、サーキュラーエコノミーの推進では、材料調達や製品企画・設計、アフターサービス など様々な領域での資源循環の効果的な仕組み構築に取り組んでいます。

当社では、企業理念の価値観T-E⁺-A-M^{*}にアントレプレナーシップを追加し、従業員一人ひとりがイノベーションへの挑戦を通じて新たな価値創造に取り組んでいます。自動車用トランスミッションメーカーとして培った当社の技術とノウハウを自動車以外のモビリティにも展開し、新たなビジネス領域への挑戦を続けています。電動アシスト自転車用ドライブユニット、中国における電動バイク用2速自動変速インホイールモータードライブユニット、さらには電気自動車のリユース部品を活用した低圧風力発電機などの商品化に向けた取り組みを推進しています。これらの新規事業展開は、アントレプレナーシップの精神を体現するものであり、当社の技術を社会課題の解決に活かす具体例として、今後も積極的に推進してまいります。

すべての活動の根幹となるのは、当社の「人財」です。従業員一人ひとりが多様な価値観と個性を活かして活躍できる組織づくりを継続し、新たな発想と価値創造を実現しています。また、従業員のウェルビーイングと会社の持続的な成長を目指し健康経営を実践しています。日本においては、経済産業省による「健康

経営優良法人ホワイト500」に7年連続で認定され、総合順位は2024年から2年連続で上位50位以内の評価をいただきました。

さらに持続可能な企業経営の基盤として、コンプライアンスの徹底と透明性の高い事業運営を実践しています。グローバル共通の「グローバル行動規範」に基づき、全従業員が高い倫理観を持って公正で誠実な行動に努め、ステークホルダーの皆さまからの信頼を確実に築いてまいります。

急激な環境変化は困難をもたらす一方で、新しいビジネスを創出するチャンスでもあります。私たちジャトコはステークホルダーの皆さまとの真摯な対話を継続しながら、企業活動を通じた社会課題の解決に全力で取り組んでいきます。

技術と情熱でモビリティの可能性を拓き、人々、社会、そして地球の未来への貢献を果たすべく、サステナビリティ経営をさらに深化させ、持続可能な社会の実現に向けて歩み続けてまいります。

※価値観T-E⁺-A-M: (T) 全員によるチームリーダーシップ (E) アントレプレナーシップ (E) 外界志向・顧客志向 (A) 勝利へのこだわり (M) モノづくりの極み

